アフリカにおける市場ニーズに適合したイネの開発及び栽培方法の確立

【令和５年度予算額　22（23）百万円】

＜対策のポイント＞

アフリカの市場ニーズに適合した高付加価値**イネ品種を開発するとともに低環境負荷型の栽培体系を確立**し、**栄養不良の改善に貢献**します。
また、研究成果をアフリカ開発会議等の国際会議の場で周知し、国際社会における我が国のプレゼンスの向上を図ります。

＜事業目標＞

市場ニーズに適応した良食味・高栄養イネの10系統以上の開発及び栽培体系の確立［令和５年度まで］

＜事業の内容＞

＜背景＞

○ サブサハラアフリカでは、米の消費量が急激に増加しています。一方で、品質等の問題から、現地の国産米よりも輸入米の消費量が多く、自給率が低下しています。このため、食料安全保障の確立及び米農家の収入改善に向け、現地国産米の需要を喚起しつつ、生産量増加を実現するための取組が必要です。

1．アフリカの市場ニーズに適合したイネの有望系統の開発

○ アフリカ稲センターに保管されているイネ系統から、食味、栄養の観点で有望な系統を育種素材として選抜・評価します。

○ **アフリカの市場ニーズに適合した良食味・高栄養な系統を開発**します。

2．高付加価値イネ品種の栽培体系の確立

○ 品種の選定や、我が国の企業が開発した有機質肥料の活用により、高付加価値イネ品種が安定的かつ高い収量で収穫できる**低環境負荷型の栽培体系を確立**します。

＜事業の流れ＞

国 → 拠出金（日本（100%））→ アフリカ稲センター（AfricaRice）

＜事業イメージ＞

有望系統の開発

○良食味・高栄養に着目した選抜・評価

＋

高付加価値イネ栽培体系の確立

日系企業との連携
日系企業が開発した有機質肥料の活用

○適切な品種の選定
○施肥技術の最適化

アウトプット

○アフリカの市場ニーズに適合した良食味・高栄養なイネ系統
○高付加価値イネ品種の安定・高収量・低環境負荷な栽培体系

アウトカム

○アフリカ産米の需要拡大を通じた食料安全保障の実現
○高栄養米の利用を通じた現地住民の栄養改善
○米農家の収入改善

［お問い合わせ先］（1）輸出・国際局新興地域グループ　（03-3502-5913）
（2）農林水産技術会議事務局国際研究官室　（03-3502-7466）